

新年にあたって



香川県商工会連合会
会長 篠原 公七

新年明けましておめでとうございます。令和五年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

さて、我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、ウイズコロナを前提とした経済活動の再開により旅行・外食産業などの個人消費が拡大するとともに、水際対策の大幅な緩和によりインバウンド効果への期待が高まるなど、徐々に景気回復の兆しが見え始めております。

しかしながら、感染「第8波」と季節性インフルエンザの同時流行をはじめ、ウクライナ情勢や円安の進行による原油・原材料価格の高騰や供給面での制約、世界的なインフレ・金融引き締めに伴う景気下押し懸念など、予断を許さない状況が続いております。

加えて、地域経済を支える中小企業・小規模事業者の多くは、人手不足や事業承継問題など数多くの課題を抱えながら、原材料費や物流費のコスト上昇分を商品価格に転嫁できず、一方でコロナ融資の返済も始まるなど、極めて厳しい状況にあります。

このような中、商工会では、中小企業・小規模事業者への巡回訪問を通じて把握した経営課題の解決に向けて伴走型支援に取り組む

とともに、コロナ禍で疲弊した地域経済の活性化に向け、自治体と連携した「プレミアム付き商品券」の発行などに取り組んでおります。

県連におきましても、昨年10月29日・30日の2日間、サンメッセ香川において、3年ぶりに「讃岐のイッピン！ええもんフェスタ2022」を開催して中小企業・小規模事業者の販路開拓支援に取り組むとともに、販路開拓や生産性向上に向けた支援手続きを司る小規模事業者持続化補助金地方事務局を引き続き設置するほか、高度・専門的な経営課題の解決に向けた事業者への直接的な支援として専門家派遣にも取り組んでおります。

依然、先行き不透明な経済情勢が続いておりますが、私たち商工会は、地域の事業者にとって最も身近な総合経済団体として、中小企業・小規模事業者の持続的発展のために「なくてはならない商工会」を目指して、さらに尽力してまいりますので、引き続き、格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様方のご活躍とご繁栄をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭にあって



全国商工会連合会
会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。令和五年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

旧年は、長期化するコロナ禍の影響に加え、ウクライナ問題や急激な円安、更にはエネルギー・原材料価格の高騰など、地域の中小企業・小規模事業者にとって厳しい状況が続きました。

新型コロナウイルスの影響はまだまだ続いておりますが、我が国経済の先行きの見通しが不透明な中、全国の中小企業・小規模事業者の皆様は、不安を抱えながらも、懸命に事業活動の継続に取り組んでおられることと存じます。

こうした中、昨年十一月に開催した第六十二回商工会全国大会では、全国各地から約二、四〇〇名の商工会関係の皆様にご参集いただき、岸田内閣総理大臣をはじめ数多くのご来賓のもと、「中小企業・小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実施」や「地域を支える小規模事業者に対する支援策の大幅拡充」など、六項目について満場一致で決議しました。

この度の決議項目を実現し、この未曾有の危機を乗り越えるためにも、今後も中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、商工会組織を挙げて、きめ細やかな伴走型の支援に全力を注いでまいります。

全国の小規模事業者が減少しているなか、昨年度は五千を超える商工会員が増加しました。一昨年度に引き続き二年続けての会員増となりました。これも偏に、二年以上続くコロナ禍の中で、商工会の役員の皆様が一丸となって地域の事業者を支え続けてこられた、その活動に対する大きな期待のあらわれであると感しております。

新たな年も、インボイス制度の導入、デジタル社会や脱炭素化社会への転換、円安によるインバウンド需要への対応、事業承継の加速化など、多くの課題があります。インボイス制度に係る支援措置については引き続き注視をしつつ、会員の皆様の実状に応じたきめ細かな支援を実行する体制を構築し、事業を推進していく所存であります。

ポストコロナ時代において、地域に根差した唯一の経済団体として、「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

新しい年を迎えて



香川県知事

池田 豊人

明けましておめでとうございます。

香川県商工会連合会並びに各商工会の皆様方には、日頃から、小規模事業者等に寄り添いながら、経営相談、創業支援、新商品開発、販路開拓、婚活支援事業、観光振興など、活力と創造性あふれる事業活動を積極的に展開され、香川県経済の発展と地域の活性化に多大のご貢献をいただいております。深く感謝いたします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、急速な原油価格の上昇、物価高騰や円安が経済活動や雇用に大きな影響を及ぼす一方、頻発する大規模災害、急激な人口減少と少子高齢化、グローバル化やICTなどの技術革新の進展など、内外の情勢が急速に変化する中、香川県においては、時代の変化に対応し、香川県の持つ特長を活かして地域の発展を進めていくことが求められています。

こうした状況を踏まえ、私は、喫緊の課題である新型コロナウイルス

感染症対策、原油価格・物価高騰対策に万全を期すとともに、

本県の持つ潜在力をさらに高め、最大限に活かす取組みを推進し、県民生活と郷土の発展に取り組み、県民全てが生涯のあらゆる段階で活躍し、人生の豊かさや幸せを実感しながら安心して暮らすことができる地域社会を実現する「人生百年時代のフロンティア県」を目指し、各種施策に取り組んでまいります。

皆様方には、今後とも、魅力と活力に満ちた地域づくりにお力添えをいただきますようお願いいたします。

本年が明るく希望に満ちた年となりますよう願っていますとともに、香川県商工会連合会並びに各商工会のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸をお祈りいたします。



令和五年新年の御挨拶



香川県議会議長

高城 宗幸

新年明けましておめでとうございます。

香川県商工会連合会並びに各商工会の皆様方には、県内中小企業・小規模事業者の振興と発展、地域経済の活性化に多大な御尽力をいただいておりますことに、心より敬意と感謝の意を表します。

さて、我が国は、新型コロナウイルスの感染拡大により、生活が一変し、経済も大きな打撃を受けてまいりました。さらに、エネルギー価格をはじめ様々な物価の高騰が重なり、中小企業・小規模事業者には、極めて厳しい経営環境が長期にわたり続いております。

このような状況に対応するため、県では、資金繰りや雇用維持などを支援する様々な施策を実施しております。これらを活用し、中小企業・小規模事業者が、ポストコロナの状況に応じたビジネスモデルへの転換や、経営力の向上、事業承継を図っていくためには、伴走型支援により、それぞれの企業・事業者の強みを熟知しておら

れる皆様方のアドバイスが必要不可欠であります。

県議会といたしましては、地域経済や雇用を支える中小企業・小規模事業者の活性化なくして本県の発展はあり得ないものと考えており、皆様の活動を今後とも全力で支援してまいる所存でございます。

皆様方におかれましては、今後とも、お互いの協力・連携の下、小規模企業振興を担う地域総合経済団体として、一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、香川県商工会連合会並びに各商工会の今後ますますの御発展と、皆様方の御健勝、御多幸を心から祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。

